

酉年に思う

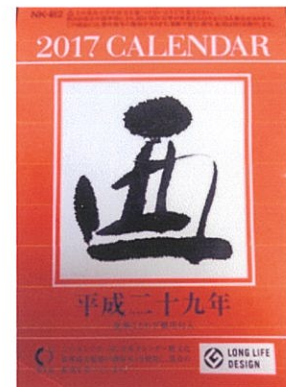
年が変わり平成 29 年（2017）年になりました。日本の新聞・雑誌などマスコミは、年月日を元号と西暦の両方で表示しています。平成天皇が退位なさると次の天皇の元号に代わりますが、西暦は途切れません。

神代の昔から徳川幕府時代までの元号は陰暦（月の公転期間を基準にした歴）でした。その陰暦時代に一天皇の年号が 7 回も変わった時がありました。

明治以降は太陽暦に定まり常に西暦と月日が一致しています。それと更に神社・仏閣などが陰暦月日も表示しています。

陰暦は、動物の名にあてはめて一日の時間・方角を表します。十干（じっかん）と組み合わせ干支（えと）12 年で 1 周ります。

子ね・丑うし・寅とら・卯う（=ウサギ）・辰たつ・
巳み（=ヘビ）・午うま・未ひつじ・申さる・
酉とり（=ニワトリ）・戌いぬ・亥い（=イノシシ）



大宮の氷川神社に初参りをいたしました。大門をくぐったところに、大きな絵が「今年は陰暦で、丁酉のニワトリの年である」ということを教示していました。参道にて販売している卓上カレンダーも「酉」です。



大宮氷川神社は 2400 年前に、出雲大社が勧請したとされています。

また、大宮氷川神社には、日本武尊が東夷平定の祈願をしたともいわれています。そして、現在の首都で武蔵の国の一宮の荒川流域中心に約 280 社ある氷川神社の総本宮です。大宮氷川神社は、宮中の四方拝で遥拝される一神です。

1月7日(土)に東京の目黒不動尊にお参りをしました。

目黒不動尊は、天台宗・瀧泉寺として約 1100 年前（西暦 800 年）に開基されました。

ここは日本における、3 大不動尊の一つです。



三大不動尊＝目黒不動尊・木原不動尊（熊本）・成田不動尊（千葉）＝
この寺では 12 年ごとに廻ってくる酉年に、ご尊像が開帳されます。



この目黒不動尊の敷地の一角に、童謡作曲家・本居長世の碑があります。長世は、江戸時代後期の儒学者・本居宣長の子孫で明治 41 年東京音楽学校作曲科を首席で卒業しました。

長世は、

「青い目をしたお人形は アメリカ生まれの セルロイド ……」
の曲を初めとして、赤い靴、十五夜お月さん、七つの子などの作詞家・野口雨情と名コンビでした。

昭和 12（1937）年 7 月 7 日の朝、弟が 7 歳下に生まれました。そのとき「日本と中国との戦争勃発」のニュースが伝わりました。

約 80 年前のことです。その頃、ニワトリ 10 羽・ヒヨコ 15 羽・牛 1 頭の飼育が

小学生だった私の分担でした。

夏は、小川で網を使って魚を獲りニワトリに、堤防の芝を刈ってきては牛に与えました。

秋は小川の水をくみ出し泥鰌や田主を獲ってきてニワトリに与えて卵を生ませました。

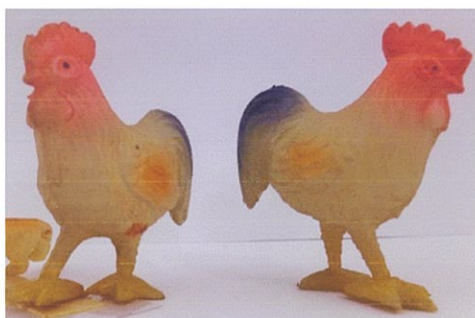
トウモロコシの皮を剥いた豆を、ヒヨコに与えてニワトリ



に育てた、遠い昔のことを思い出しました。

夜明けの朝一番に「コケコッコー」と鳴くのは、雄鶏です。勿論のこと雄鶏は卵を産みません。

下の写真3点、セルロイドハウス横浜館2Fに展示中のセルロイド製ニワトリです。他にセルロイドのニワトリ5点を展示しております。



左写真は、タイの山奥に現存するニワトリです。昨年末、NHK テレビから放送されました。日本にニワトリが来たのが2400年前。タイ山中に1億年前からニワトリがいた、というストーリーでした。



平成29年1月11日(了)